

新庁舎建設特別委員会の概要（第17回）

- | | |
|-------|---------------------------|
| 1 日 時 | 令和2年9月1日（火） 9時00分～ |
| 2 場 所 | 第1議会委員会室 |
| 3 出 席 | 全委員 |
| 4 内 容 | 1 委員会の今後の進め方について
2 その他 |

配布資料

- ・委員会のこれまでの流れ

【委員会で出た主な意見】

◆委員会の今後の進め方について

〇〇議員

- ・未来のまちづくり委員会の最終答申に沿い、駅前候補地について、駅前まちづくり協議会と共に協議を進めていくことが賢明である。

〇〇議員

- ・本庁舎の耐震性の問題を考えるとのんびりしている時間は無い。
- ・これまでに十分時間をかけて議論してきた。これからは、候補地を絞りよりよい新庁舎建設計画にするための意見を出し合うべきである。

〇〇議員

- ・駅前候補地について、駅前再開発と合わせて具体的に進めていくべき。

〇〇議員

- ・今後は駅前候補地について議論を深める流れでいいと考える。

〇〇議員

- ・これまでの委員会での議論、現地視察及び未来のまちづくり委員会の答申結果を踏まえた上、駅前候補地について調査・研究を進める方向性でいいと考える。

〇〇議員

- ・これまでの協議内容から、駅前候補地が新庁舎建設の候補地として妥当だと考えるため、駅前候補地中心に調査・研究を進めていきたい。

〇〇議員

- ・新庁舎を駅前周辺で建設する前提で、今後の協議は進めていいと考える。また、駅前再開発についても同様に進めていく。

〇〇議員

- ・新庁舎建設には多額の費用もかかり、協議を深める必要がある課題はたくさんあるため、そんなに急いで進めなくてもいいと考える。じっくりと時間をかけて協議すべきである。

〇〇議員

- ・未来のまちづくり委員会の最終答申のあった駅前候補地について、よりよいまちづくりが計画されるように調査・研究を進めていきたい。

〇〇議員

- ・新庁舎建設と駅前再開発は別問題だと考える。
- ・市民の安心・安全を守ることが第一であり、これまでの4候補地だけではなく、もっと広い範囲で協議する必要がある、時間をかけてじっくりと掛けるべきである。

〇〇議員

- ・未来のまちづくり委員会の最終答申について審議することを、第一優先として進めるべきである。

〇〇議員

- ・駅前再開発と新庁舎建設は一緒に考えて進めるべきである。
- ・今後、開催予定である市民説明会等では、市民に理解していただけるようなビジョンを提示すべきである。

〇〇議員

- ・これまでの協議で、委員会としては駅北候補地と現庁舎候補地での建設は難しいと判断したと考える。
- ・今後は駅前候補地について、協議を進める方向で前向きに議論すべきである。

〇〇議員

- ・現実的な構想を市民に説明し理解していただくためにも、これまでの議論を踏まえて、駅前候補地に絞って議論を進めるべき。

〇〇議員

- ・駅前候補地ありきで議論されていると感じ、他の候補地について深い議論がなされていない。
- ・駅前候補地に絞って進めたとしても、課題もあり資料もまだ不十分であるため、市民説明会で市民に理解してもらえるような説明はできない。慎重に時間をかけて協議すべきである。

<まとめ>

これまでの委員会で、4つの候補地について時間をかけて議論してきた。それらの内容を踏まえ、今後は駅前候補地に絞り、駅前再開発とあわせて調査・研究を進めていく方向性とする。ただし、今後開催が予定されている2回目の市民説明会において、市民の理解・納得をいただけるまでの構想が深まっていないため、慎重かつスピード感を持って議論を進めていくことになった。